



栃木市議会議員

こだち孝之のきになるNEWS

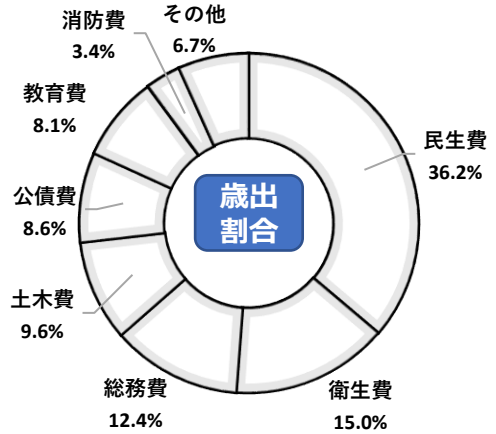


No. 8

発行責任者
 栃木市大平町富田898-4
 日立GLS労組栃木支部内
 電話 0282-43-3039
 小太刀 孝之
 編集者 山下智寛

2/22(木)から3/27(水)までの会期(35日間)で、令和5年度3月定例議会が開催されました。主な議題は、令和6年度の予算の審議でありました。より詳細な審査を行うため、予算特別委員会を設置し、4つの分科会に分かれて専門的に審査を行い、議案第1号令和6年度一般会計予算は可決されました。

歳出の内訳は、令和5年度と同様に、高齢者、障がい者、生活保護など、福祉のための経費である「民生費」が最も多く、全体の36.2%となります。



令和6年度一般会計当初予算 740億9千万円

令和6年度の主な事務事業

単位(千円)

1	誰もが安全で安心して暮らせる栃木市	
	◆定住促進支援事業費	99,282
	◆ブロック塀等撤去改修促進事業費	【拡充】 14,093
	◆雨水・浸水対策事業費	1,377,634
	◆消防庁舎整備事業費	216,230
	◆防災事業費	【拡充】 33,314
◆公共下水道雨水渠整備事業費		608,933
2	豊かな自然と共生する栃木市	
	◆とちぎクリーンプラザ施設保守整備事業費	5,206,369
	◆衛生センター施設整備事業費	32,994
◆有機農業産地づくり実施計画策定委託費		【新規】 4,000
3	一人ひとりが学び成長できる栃木市	
	◆生誕150年記念小平浪平懸賞事業費	5,399
	◆(仮称)栃木東地域学校給食センター整備事業費	13,464
	◆美術館特別企画展等開催事業費	28,682
◆文化会館施設改修事業費		338,558
4	子育てに優しくいつまでも健康で生きがいもてる栃木市	
	◆すくすく子育て応援事業費	9,006
	◆妊娠出産包括支援事業費	7,448
	◆6歳児来院型フック化物塗布事業費	【新規】 3,299
◆予防接種事業費		【拡充】 556,938
5	地域資源を生かした賑わいと活力ある栃木市	
	◆新規就農支援事業費	51,585
	◆インター周辺開発事業費	20,296
	◆とちぎ秋まつり負担金	17,000
	◆栃木インター西産業団地造成事業費	461,634
◆平川土地区画整理事業費		1,093,367
6	参画と協働による持続可能な栃木市	
	◆ふるさと応援寄付事業費	489,994
◆地域施設再編モデル総合支所複合化整備事業費(都賀)		438,562

予算特別委員会【産業教育分科会】での質疑について



©2014 栃木市とち介

3/12(火)に開会されました、予算特別委員会【産業教育分科会】において、付託された令和6年度当初予算2件について審査を行いました。

そのうち、議案第1号 令和6年度栃木市一般会計予算(所管関係部分)において、私(こだち孝之)が行った質疑の概要を報告させていただきます。

《産業振興部・農業委員会事務局》

◆「道の駅みかも」管理運営費および「道の駅にしかた」管理運営費について

【質問】

EV急速充電器入替工事費用が計上されているが、現在使用されている充電器の使用年数および使用頻度を伺う。

【答弁】

それぞれの道の駅で1台ずつの設置で、「道の駅みかも」が平成24年12月設置で824件/年、「道の駅にしかた」が平成26年2月設置で422件/年の使用頻度である。現在の機器は、自動・無人で使用できず、道の駅で受付をしてから使用するものとなっており、道の駅の営業時間のみ使用となる。また、急速充電器の耐用年数は、7～8年程である。令和6年度に導入予定のものは、利用者がプリペイドカードなどを使用し、24時間使用可能な機器を検討している。

【質問】

機器は高速道路などで設置されているようなタイプなのか伺いたい。

【答弁】

現段階で最も使いやすいものの導入を検討している。

【要望として】

今後、EV車の需要は増える傾向にあると考える。時代に合った充電器に変えていく必要と需要の高まりにより、増設も視野に入れるタイミングが来ると思うので、検討頂きたい。

《教育委員会事務局》

◆部活動地域移行事業費について

【質問】

令和5年度において、大平中と吹上中の2校でモデル的に実施していると思うが、令和6年度は7校11部活動が対象と記載されている。増加となる中学校について伺いたい。

【答弁】

来年度予定している部活動は、栃木東中および栃木西中のサッカー部、大平南中の卓球部およびバレーボール部、藤岡中の男子バスケットボール部、岩舟中の柔道部が増加分である。

【質問】

令和5年度において、試験的にスタートした事業であるが、それを拡大するにあたり、特に地域移行で問題が発生した事例はなかったのか伺いたい。

【答弁】

実際の課題としては、平日は顧問の先生が指導し、休日は地域の指導員が指導するため、指導方法の統一が難しいという一面があった。その点については、月1回程度の打ち合わせを設けることで対応している。また、練習試合が休日の場合、地域指導員が引率することが原則であるが、今まで経験がないため、当面は顧問の先生も引率するという点も課題である。

【要望として】

この事業については、ある程度手探りのところもあると思うが、今後市内の中学校に更に拡大していくにあたり、今のうちに課題に対する取組みを検討頂きたい。

編集後記

令和5年度3月定例議会が終了し、一期目の議員活動が折り返しを迎えました。この二年間、様々な場面で皆さまからのご支援とご協力を頂きました。改めて感謝申し上げます。

この間、日立G L S労組・日立J C労組をはじめ、電機栃木地協や連合栃木下都賀地協などの各種会議や活動の場において、栃木市政に関する報告の機会を設けて頂くとともに、皆さまの声を頂戴し、支えて頂きながら議員活動を続けてきました。

これからも、皆さまの声を届ける身近な市議会議員として、そして働く者の代表として、活動を継続していきます。皆さまからの変わらぬご支援を宜しくお願い致します。



栃木市議会議員 小太刀孝之